

アリエる




DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

あの時の私……
大好きな叔父を
傷付けてしまった
残酷で無垢な私……

でも……どんなに身近な人でも
女の子が男性に対して
「何でもします」なんて、
言うてはいけなかったんです。

加えて無知な私。
悲しむ叔父にどんな事を
してでも、償いを
しようと思いました。




叔父の様子がいつもと
違う……そう感じた瞬間、
「……」にはいけない
と直感しました。

わずかな隙を見計らい
私は叔父から逃げました。
床を必死に這い、出口を
目指します。

いつも優しく触れてくれていた
叔父の手が、乱暴に私の服を
剥ぎ取ってしまいました。


扉まであとわずかと
いうところで、私の
身体にとんでもない
衝撃が走りました

丸太のような叔父の足が、私の
腹部を蹴り上げました。
激痛に悶え苦しんでいる私を
何度も何度も痛めつけました。



完全に無抵抗になった私に
下劣な行為が続きます。
散々、胃の中身をもどし、
吐瀉物まみれの私の口に
唇を重ねてきました。


長い舌が幼く小さい
私の口内を掻き回し、
唾液を大量に飲まされ
喉の奥の奥まで犯され
たのです。



訳がわからないままに
叔父の好きにされる私。
行為は段々とエスカレート
していきました…


叔父は大きくなった自分のモノを
取り出すと、躊躇もなく一気に
私の口に捻じ込みます。
半分も入らず喉の奥に激しく
当たってしまいました。

まるで壁にピン止めされた
かの様に、宙に浮いたまま
苦痛に耐えていました。




口内に広がる酷い臭いと味。
射精の勢いと量に驚いて半分以上
飲み込んでしまい、息をする度
悪臭が鼻腔を抜け出てきました。


失禁し精液を逆流している
私を叔父は白けた目で
見下ろしていました。
その目を見たとき、私は
この悪夢がまだ続く事を
直感しました。




まるで物を扱うように私に
乱暴をする叔父……。
本来は快感を与える行為も
痛みと恥辱に変わっていつて
しまいました。



おしっこまみれの私の股間に
叔父はしゃぶりつきます。
舌が段々と深く入ってくるのが
しっかりと判ってしまいます。



舌がある深さに達したとき激痛が
走りました。あまりの痛みに声も
出せません。女の子が大切に取っ
ておくモノ。それが叔父の舌により
無残に散らされてしまったのです。




叔父はいきり立った自分の肉棒
を取り出すと、臍口に宛がい
ゆつくりと沈めていきました。
肉が無理矢理押し広げられる
不快な音が聞こえてきます。

奥に着くと今度は激しく
突き上げ、子宮口を突破。
お腹が不自然に膨れる程
奥まで貫かれました。

10


全部飲み込める事が判ると
ピストンを開始しました。
内臓を抉り出され、また
戻される様な苦痛と激痛
が私を襲います。



小さいとは言え、そこはソレ
専用の肉穴。激しく抉られ
続けた結果、完全にほぐれて
しまいました。

愛液なのかすら解らない
大量の液体が溢れ出し、
それが潤滑油となって
巨大なモノを飲み込み、
吐き出し続けます。


私の身体も段々と苦痛と
違う感覚が現れます。
女性の快感を身体が
覚え始めていたのです。



激しい責めに原型を留めない程
変形した子宮に、容赦なく伯父の
精液が放たれました。


一物で一杯の肉穴で受け切れる
わけもなく、大半が逆流して外に
噴き出しましたが、一部が卵管に
流れ込んで行く感覚がありました。

幸いまだ初潮を向かえて
いなかったので何事も
無かったのですが、もし
そうじゃなかったら、私は
……



伯父に串刺しにされながら
尿道を指で穿られお尻には
大量の浣腸をされました。
みるみるお腹が膨れ、自分で
立つ事も出来なくなりました。

髪を掴まれ吊り上げられた瞬間
私の股間の三つの穴から同時に
内容物が噴き出しました。抵抗する
気力も体力も無い私はただ、排泄の
快感に身体を震わせていました。




わずかな休憩の後、今度は
お尻を抉られました。
あの浣腸はこのためのもの
だったようです…

散々弄られ緩くなった
私の肛門は、難なく一物を
飲み込んでいき、簡単に
根元まで到達してしま
いました。




激しいピストンの衝撃は胃にまで達し、私はまた内容物を逆流してしまいます。さらに、前の穴にもパイプを突っ込まれ、腸と子宮を同時に犯されました。

そんな鬼畜行為でも私の身体が快感を感じているのが分かります。私は被虐の快楽を覚えてしまったのです…



腸の奥深くが熱い白濁液で満たされます。その瞬間、今までとは全く違う電撃のような快感が身体を走り抜けました。私は産まれて初めての絶頂に二穴責めで達してしまっただけです。

あまりの精液の熱さに絶頂が止まりません。もっと熱いモノを搾り出そうと膣が同時に脈動しています。




何時間経ったのか…私が体力の
限界に達したことにより、伯父の
行為は終わりました。だらしない
開きっぱなしの口、膣口、アナル
からは体液が垂れ流しになって
いました…

でも、不思議な感覚。苦しくて
痛くて、気持ち悪いのに、それが
何故か気持ちよくて、ソクソクして
もっともっとして欲しい。
そう思ってる自分がある。それが
なんだか面白くて。楽しくなって…


今日も、まちにまったじかんです。
おまたの穴をいっぱいほじってもらって
ビクンビクンってしてもらいます。
あつ…そうぞうしてたら穴からお水
があふれて、パンツがグチョグチョに
なっちゃった。

止まらない止まらない。床まで汚し
ちやいました。はしたないです…。
そうだ、いつもより太めのをイれて
フタにすればいいんだ。
…ダメです。お水の量がどんどん
増えてしまいます。どうしたら…




おじさんがやってきてちょっと
おこられました。バツとして
今日はカクチョウってのを
やるらしいです。服をせんぶ
ぬいで、おまたをいっぴょうに
広げられます。

自分で入れたのよりもっともつと
太いのが入れられました。お尻は
でっかいボールが出たり入ったり。
お水がふんすいみたいに出てとても
キモチ・・・ヨかった・・・れす。



お・じさんのうでえええ!!!! 中の
おくの・・・おくまで入っちゃって
おなかぐるじいのおお!!!!
で・・・も、からだぜんぶがビクン
ビクンってなっちゃう・・・

あああああ! からだがういてく。
こ・れ・・・たかいたかい? あっ!
あっ! あっ! ゆらすのしゅしゅ
いい!!!! もっもっもとおおっ!!!!
お水もしゅしゅ!!!! もっもっもっ
ほじってええええっ!!!!



あ…しっ？ビクンビクンがトまんない？
おしりとおまたがスーすーするよお。
うんちもかっ二に出て、床にいつぱい
いつぱい…イッぱい…きもちイイ。
お水とまらにやい…出てるのワかる
キモチいい、きもちいい、き…もち…

おしり…と…おまた
ダレか…フタしてえ…
つっこんでえええ…



■奥付■

発行日:2012/10/10

発行サークル:TEMPLE

代表者:天籟

サークルHP:<http://b.dlsite.net/RG09565/>

メール:tenple.tenrai@gmail.com

※無断転載やインターネットへのアップロードを禁止いたします。

TEMPLE

<http://h.dlsite.net/RG09565/>

